

類	特定外来生物の種類	特定外来生物の種類 (学名)	公示/確認/認定	主体名	区域	期間	防除の目標	防除の内容	主務大臣	防除の一部を行う市町村名
哺乳類	ヌートリア、カニクイアライグマ、アライグマ	Myocastor coypus, Procyon cancrivorus, Procyon lotor	公示	愛媛県 (県内全市町)	愛媛県全域	R5.4.1～ R15.3.31	ヌートリア：未侵入段階ではあるものの、防除の必要性の認識や識別能力（誤認防止）の向上等のため、普及啓発を行い、認識強化を図るものとする。また、地域住民等から提供のあった生息・被害情報の集約に努めるものとし、それらの情報を共有するとともに、県境付近を中心とした監視等の徹底により侵入の防止を図るものとする。カニクイアライグマ・アライグマ：侵入初期段階として、生息数が少なく、分布が限定されているため、生息が疑われる地域の生息状況について調査及び確認作業を進めるとともに、速やかに捕獲体制を整備し、目撃・捕獲地点及びその周辺区域において防除を行うものとする。	捕獲は、一般的に使用されている中小型獣用の箱わな（サイズ：80×30×35 c m程度）により行い、動物福祉及び公衆衛生に配慮するとともに、できる限り苦痛を与えない方法を用い、適切に処分する。	環境、 農林水産	県内全市町
植物	オオキンケイギク	Coreopsis lanceolata	公示	鳥取県知事 平井 伸治	山陰海岸国立公園のうち鳥取県鳥取市に位置する区域	R6.5.1～ R16.4.30	区域内における分布範囲の縮小及び生態系への影響の低減	抜き取り等を行う。防除した個体は適切に処分する。	環境	
植物	スパルティナ属全種	Spartina spp.	公示	環境省	山口県下関市	R5.9.1～ R15.3.31	生態系保全、他の地域への拡散防止のため根絶を目指す。	防草シート被覆により、枯死させ防除する。	環境	
植物	ボタンウキクサ、オオキンケイギク、ミズヒマワリ、オオハンゴンソウ、ナルトサワギク、アレチウリ、オオフサモ、オオカワヂシャ	Pistia stratiotes, Coreopsis lanceolata, Gymnocoronis spilanthoides, Rudbeckia laciniata, Senecio madagascariensis, Sicyos angulatus, Myriophyllum aquaticum, Veronica anagallis-aquatica	認定	公益財団法人 高知県牧野記念財団	高知県全域	R6.4.1～ R9.3.31	生態系等に係る被害を防止するため、オオキンケイギク、ナルトサワギク、オオハンゴンソウ、ミズヒマワリ、オオカワヂシャ、アレチウリ、オオフサモ、ボタンウキクサによる影響の低減、分布拡大防止を図る。	【調査】防除の実施と並行して、詳細な生育状況の調査を可能な限り行い、科学的な知見をふまえた効果的な防除に取り組む。 【採取】防除を行う区域内に生育している当該個体について、引き抜きや刈り取り等による駆除を実施する。なお、防除の対象となる生物以外の希少種等の生物の生息又は生育に支障がある期間及び区域は避けるように配慮する。 【防除により採取した個体の処分】当該個体については、散逸防止手段を講じた上で放置乾燥、焼却処分等を行い適切に処分する。 【モニタリング】必要に応じて生育状況及び被害状況をモニタリングし、防除の効果を点検するとともに、その結果を防除の実施に適切に反映するよう取り組む。 【地域住民への周知】防除を実施する際には、事前に地域住民等への周知を図る。 【関係法令の遵守】防除の実施にあたっては、関係法令を遵守する。	環境	